

【特集】交通安全・犯罪抑止に大きな力「地域の見守りの目」

神栖市では地域の見守り活動として防犯ボランティアが活躍しています。この活動は、地域住民の協働により「地域の子どもの守る」「犯罪防止・抑止」「地域づくり」に大きく貢献し、地域防犯・交通安全の要となっています。今回、ボランティアセンターに登録し、市内で活躍する「知手地区自警団」「神栖市奥野谷浜自警団」「波崎自警団」の3団体の活動について紹介すると共に、結成のきっかけや活動に対しての思いなどをインタビューしました。

「犯罪0」を目指して 知手地区自警団

「じゃあ、行ってみるか」という代表の伯耆さんの声とともに知手地区自警団の活動が始まります。自転車にまたがり知手公民館を出発する男たち。この日は軽野小学校の児童が下校する際の見守り活動。5名の会員が校門付近や車の通りが多い場所に立って児童を見守ります。「さようなら」と挨拶を交わし、「気をつけて帰るんだよ」と優しく微笑む会員。何気ないやり取りが子ども達に安心感を与えています。



写真上段右側が代表の伯耆さん。揃いの帽子とベストを着て活動をするとならば犯罪防止の効果が増します。

「子どもの笑顔を見られるのがいいね。」「パトロール中の会員同士の世間話もいい情報交換。防犯もできて仲間との交流も深められるから一石二鳥だね。」と取材を受けて下さった会員さんは話します。代表の伯耆さんも「活動を通して地域の繋がりを深く感じられるようになりました。活動は強制ではありません。無理せずそれぞれ自分のペースで参加しているので長く続けられているのだと思います。我々の活動だけでは十分な安全確保とは言えません。区内に住む住民の防犯意識を少しでも高められるよう、これからも活動に励んでいきたいと思えます。」と話していました。

つづきは裏面へ

赤い羽根共同募金運動 あたたかい気持ちをお寄せください

赤い羽根共同募金運動が10月1日、全国一斉にスタートしました。市内の商店、飲食店、医療機関、薬局等のご協力により233箇所に設置させていただいた「募金箱募金」を中心として12月末まで実施しています。募金は、茨城県全体の福祉の充実と、地元のまちの地域福祉事業に役立てられます。金額はいくらでも結構です。お近くの設置店で、ご協力をお願いいたします。

※募金箱設置協力店は、社協ホームページ (<http://www.kamisushakyo.com>) でご覧になれます。

問合せ <神栖本所>電話 0299-93-0294 担当:名雪 <波崎支所>電話 0479-48-0294 担当:篠塚

「継続は力なり」 神栖市奥野谷浜自警団

神栖市奥野谷浜自警団は、奥野谷浜区内での夜間パトロールと軽野東小学校の生徒が安全に通学するための朝の付き添いを活動の中心としています。

朝7時から始まる15分間の青色防犯パトロールは、児童が通学する前に車で区内を周り、道路に危険な物が落ちていないか不法投棄がされていないかなど、児童の通学路を点検していきます。また、小学校前の細い道では規制を超えた速度で走る車への抑止力となっています。



活動を通じて住民同士の温かい心の繋がりが見えてきました。

朝の挨拶が生み出す安心感

車でのパトロール終了後には、区内の各ポイントで立っている会員さんたちの「おはよう！」という元気な挨拶が聞こえてきます。児童とのふれあいの中で、学校での出来事や家族のことなど、いろいろな話しをしながら安心して通学できるよう見守っています。

「何事もなくればそれでいいんです。普段何気なく交わす児童との会話が楽しいですし、活動を通じて地域全体が繋がっている感覚を持てるのはとても嬉しいことです。」と代表の衣鳩さんからお話を頂きました。

「自分たちの町は自分たちで守る」を合い言葉に 波崎自警団

昨年より市内小中学校を対象とした「夏休み防犯ポスター絵画コンクール及び絵画展」を開催し、防犯に対する啓発活動にも取り組む波崎自警団。波崎地域の夜間の防犯パトロールや地域での防犯に対する注意喚起を中心に活動しています。

波崎・矢田部・若松の3地域を見守っています

波崎自警団は、地域の安全確保に向け、市民と警察、関係機関の協力が必要と感じ、「自らの安全は、自ら守らなければならない」という想いを胸に平成16年に有志55名が集い発足しました。時代を担う世代にもその想いが継承され、活動開始から10年が過ぎた現在は20歳代から50歳までの116名が地域の防犯活動に取り組んでいます。



「車上荒らしに気をつけて下さい。」皆さんへの声かけも大事な活動です。



波崎海岸で活動。お揃いの帽子とシャツ、のぼり旗が目を引きます。

「10年の活動の中で波崎地域の犯罪件数はピーク時より半分以下に減少しました。活動を継続することで防犯の輪が広がり犯罪の起こりにくい地域になっていきます。今後も自警組織が不要となる地域社会を目指して活動に取り組んでいきます。」と、第5代団長加賀さんからお話を頂きました。

シリーズ おじゃまします♥わくわくサロン **なごみ会** 編

「なごみ会」は、毎月第2土曜日に高浜公民館で開催されています。9月12日(土)の爽やかな秋晴れの中、敬老のお祝いが行われました。19名の参加者の前には、紅白饅頭や赤飯、季節の草花が彩られ、さらにはボランティアさんからのサプライズで一人ひとりにメッセージと手作りのメダルがプレゼントされました。また、この日は、小豆や大豆でお手玉を自作し「昔は良く作って遊んだね～」と、当手を振り返りながら慣れた手つきでお手玉を操る姿が印象的でした。

～誰もが集えるサロンを目指して～

「みなさん、お化粧品やオシャレをして参加してくれます。それだけ楽しみにしてくれているからこそ、やりがいを感じます。サロン立ち上げのきっかけは、地区のシニアクラブが解散して高齢者の集える場所が少なくなったこと。これからもお年寄りが楽しく集えるサロンを仲間と共に続けていきます。」と代表の野口さんが話してくれました。



サロンは、家に閉じこもりがちな地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。神栖市社協では、わくわくサロンづくりと運営のお手伝いをしています。

お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-1029(担当:下田) 波崎支所 0479-48-0294(担当:横田)まで

お知らせ



子育てサロン 子育てふれあい広場『ひよこ』

子育てふれあい広場ひよこは、親子体操や手遊び、ママ同士で育児の情報交換などをしながら、楽しい時間を過ごしています。ぜひ、お子さんと一緒に遊びに来て下さい。

日 時：平成27年10月15日(木)、11月19日(木) 10:00～11:30 事前申込み不要

場 所：市保健・福祉会館 集会室B 参加費：無料 対象者：子育て中の親子(年齢は問いません)

【お問い合わせ先】 保育サポーターひよこ 代表:田中 TEL 0299-93-0603

ボランティアセンター 担当:下田 TEL 0299-93-1029



たんぽぽ広場 ～保育サポートたんぽぽ～

親子で楽しく遊びながら子育て仲間と交流しませんか?今回は、親子ふれあい遊び、ミニ運動会、ハロウィン親子工作を行います。

日 時：平成27年10月23日(金) 10:00～11:30 事前申込み不要

場 所：若松公民館 視聴覚室 参加費：無料

持ち物：飲み物、着替え、タオル、抱っこひも

対象者：乳幼児の親子 ※1歳以上のお子さんは同室にて託児があります。

【お問い合わせ先】社会福祉協議会 波崎支所 担当:横田 TEL 0479-48-0294



ボランティア募集! ～鹿嶋ハートクリニック～

患者さんの受診前のお手伝いをさせていただけるボランティアさんを募集しています。

内 容：来院された患者さんの案内や誘導、車いすが必要な患者さんへ車いすの準備や介助

時 間：外来診察日の午前10時または午後2時からの1時間程度

服 装：ユニフォーム(アロハシャツ)を支給

その他：活動開始時の検診と以降、定期検診を受けていただきます(費用は当院負担)

【お問い合わせ先】医療法人玉心会 鹿嶋ハートクリニック 総務 TEL 0299-77-8888(担当:江見)

ボランティアセンターマガジン | 3



かみすファミリーサポートセンターからお知らせ

かみすファミリーサポートセンターでは、子育てを地域で支援する有償(1時間あたり650円~)の「お子さんの一時預かり」活動を神栖市より受託し行っています。子育て経験者や保育士の有資格者が養成講座を受講後、サポーターとして登録し活動しています。預かり場所は、利用会員宅やサポーター宅、児童館などの公共施設となっています。お子さんの年齢や保護者の方のご希望に合わせて、センタースタッフが安心してお子さんを預けられるようにコーディネートします。ご利用を希望される方は下記までお気軽にご相談下さい。

参加者・出品募集中！ファミリーサポートセンター会員交流会

ファミリーサポートセンターでは、今年もサポーターと利用会員との交流会を開催します。今後、利用をお考えの方も大歓迎です。一緒に楽しい交流会にしましょう！



第1部 親子ムーブメント教室

日本ムーブメント教育・療法協会認定上級指導者 早田恵子さん

「ムーブメント」は「からだ(動くこと)・あたま(考えること)・こころ(感じること)」の調和のとれた発達を図ることを目的とし、音楽や遊具を使い楽しみながら体を動かす工夫がされた、運動機能、感覚機能を発達させていく教育療法です

第2部 ゆずりますマーケット(無料バザー)

大切に使用していた物をみんなで譲り合い、繋げていく無料バザーです。掘り出し物があるかも

出品可能:絵本・日用雑貨・子供服・大人洋服・おもちゃ等
出品不可:医療品・ぬいぐるみ・汚れや破損があるもの
品物搬入はセンターへお持ち下さい。出品のみもしくは出品がなくても参加可能です。当日も受け付けます！

日時:平成27年11月26日(木) 午前10時~12時(9時30分受付開始)

会場:市保健・福祉会館 保健センター側 集会室B 参加費:無料

定員:親子30組、サポーター20人(先着順) 対象者:サポート利用中の親子や利用検討中の方



ファミサポ体験記



サポーターさんにタッチ

ファミリーサポートを利用しているNさん、サポーターのKさんから活動についてそれぞれ感想を寄せていただきました。

【利用者：Nさん 双子の1才児】

ファミサポを利用し始めて約1年になります。サポーターのKさんには、毎回自宅まで来て頂いて本当に助かっています。子ども達にとってKさんは、母親、父親の次の「3番目の家族」といった存在でとてもよくなっています。最近は、私のリフレッシュや通院の為に毎週1時間利用しています。私が外出した時も子ども達が機嫌良く遊んでいることが多いので、親としても安心できます。また、育児の話も聞いてもらえるので、とても嬉しく有り難く思っています。

【サポーター：Kさん】*平成26年よりサポーターとして活動開始。

双子のYくん、Sちゃんを4ヶ月の入浴時のお手伝いからサポートを始め早10ヶ月が過ぎました。いつも2人の笑顔に癒され、成長を見る事ができて嬉しいです。少しでも若いママたちの役に立てるように、これからも頑張ります！！



【申込先・問合せ】かみすファミリーサポートセンター 神栖本所 TEL：0299-93-1029(担当:高森)

波崎支所 TEL：0479-48-0415(担当:沢田)